

令和2年度 社会科 1年生 シラバス

学 期	月	単元名	単元の目標	時 間	観点別学習状況の評価規準				評価方法			
					・関＝関心・意欲・態度	・思＝思考・判断・表現	・技＝資料活用・技能	・知＝知 識・理解	テ ス ト	ノ ー ト	ワ ー ク	提 出 物
1	4	1章 世界のすがた	国際社会における日本の役割を考へ、NGO・ODAなどの基礎用語を理解させる。  地球表面のようすを地球儀や世界地図を活用してとらえさせ、地球上の位置の表し方や球面上の位置関係をとらえる技能や知識を身につけさせる。 地球儀や世界地図を活用し、世界の地域区分や国々の名称と位置などをもとにして、世界の地域構成をとらえ、大まかな世界地図を描けるようにする。	1	思	世界の中の日本の役割を考えている。	○	○	○	○	○	○
					関	世界の地域構成の基本的な枠組みについて関心を高め、意欲的に追究し、とらえようとしている。	○	○	○	○	○	
					思	世界の地域構成を緯度と経度、大陸と海洋の分布などをもとに多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。	○	○	○	○	○	
					技	地球儀や世界地図に関するさまざまな資料から、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめている。世界の地域構成をふまえて大まかに世界の略地図を描いている。	○	○	○	○	○	
	5	2章 世界各地の人々の生活と環境	世界各地における人々の生活のようすとその変容について、自然及び社会的条件と関連付けて考察させ、世界の人々の生活や環境の多様性を理解させる。	10	関	世界各地の人々の生活と環境の多様性に対する関心を高め、それを意欲的に追究しようとしている。	○	○	○	○	○	○
					思	世界各地の人々の生活と環境の多様性を、自然及び社会的条件と関連付けた人々の生活のようすとその変容をもとに多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。	○	○	○	○	○	
					技	世界各地の人々の生活と環境の多様性に関する資料から、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめている。	○	○	○	○	○	
					知	世界各地の人々の生活と環境の多様性について、自然及び社会的条件と関連付けた人々の生活のようすと変容を理解し、その知識を身につけている。	○	○	○	○	○	
	☆ 言語活動	気温の変化を緯度の違いから考察し、地球儀などを使って説明する。 世界の様々な地域の位置関係を緯度・経度等を活用して説明する。			○	○	○	○	○	○	○	
	6	3章 世界の諸地域	世界の諸地域について、各州にくらす人々の生活のようすを的確に把握できる地理的事象を取り上げ、それをもとにした主題を設定してそれぞれの州の地域的特色を理解させる。  ・アジア州 6時間 ・ヨーロッパ州 5時間 ・アメリカ州 5時間 ・北アメリカ州 5時間 ・南アメリカ州 5時間 ・オセアニア州 5時間	31	関	世界の諸地域の地域的特色に関する関心を高め、意欲的に追究し、とらえようとしている。	○	○	○	○	○	○
					思	世界の諸地域の特色を各州にくらす人々の生活のようすを的確に把握できる主題をもとに多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。	○	○	○	○	○	
					技	世界の諸地域の地域的特色に関するさまざまな資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめている。	○	○	○	○	○	
知					世界の諸地域について、各州にくらす人々の生活のようすを的確に把握できる主題をもとに地域的特色を理解し、その知識を身につけている。	○	○	○	○	○		
☆ 言語活動	各州の地域的特色を説明するとともに、各州の課題を解決するための方法を考察する。			○	○	○	○	○	○			
9	4章 世界のさまざまな地域の調査	世界の諸地域にくらす人々の生活のようすを的確に把握できる地理的事象を取り上げ、さまざまな地域または国の地域的特色をとらえる適切な主題を設けて追究させ、世界の地理的認識を深めさせるとともに、世界のさまざまな地域または国の調査を行う際の視点や方法を身につけさせる。	5	関	世界のさまざまな地域の調査とその地域的特色に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、とらえようとしている。	○	○	○	○	○	○	
				思	世界のさまざまな地域の地域的特色をとらえる適切な主題を設定し、世界のさまざまな地域の調査を行う視点や方法をもとに多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。	○	○	○	○	○		
				技	世界のさまざまな地域の調査とその地域的特色に関するさまざまな資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめている。	○	○	○	○	○		
				知	世界のさまざまな地域の調査について、地域的特色とともに、世界のさまざまな地域の調査を行う際の視点や方法を理解し、その知識を身につけている。	○	○	○	○	○		
☆ 言語活動	各自課題を設定し、様々な地域の特徴を調査し、文章やグラフにまとめる。					○	○	○	○			
11	日本の姿	地球儀や地図を活用し、我が国の国土の位置、世界各地との時差、領域の特色と変化、地域区分などを取り上げ、日本の地域構成を大観させる。	6	関	日本の地域構成に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、とらえようとしている。	○	○	○	○	○	○	
				思	日本の地域構成を、国土の位置、世界各地との時差、領域の特色と変化、地域区分などをもとに多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。	○	○	○	○	○		
				技	地球儀や地図など日本の地域構成に関する資料から、有用な情報を適切に選択して、読み取った図表などにまとめている。	○	○	○	○	○		
				知	日本の地域構成について、国土の位置、世界各地との時差、領域の特色と変化、地域区分などを理解し、その知識を身につけている。	○	○	○	○	○		
☆ 言語活動	日本の国土の位置や領域について考察した結果を文章にまとめ説明する。					○	○	○	○			
12	1章 歴史のとらえ方	歴史上の人物や出来事について、調べたり考えたりする活動を通して、時代区分や時代の移り変わりに気づかせる。	6	関	日本の歴史の大きな流れや時代の特色に対する関心を高め、意欲的に学習している。	○	○	○	○	○	○	
				思	日本の歴史の大きな流れや時代の特色を考察し、その過程や結果を適切に表現している。	○	○	○	○	○		
				技	日本の歴史の大きな流れや時代の特色に関する様々な資料を収集し、適切に選択してその過程や結果をまとめている。	○	○	○	○	○		
				知	時代の大きな移り変わりに気づくとともに、年代の表し方や時代区分について理解している。	○	○	○	○	○		
☆ 言語活動	関心のある主題を設定し、資料から歴史の大きな流れを文章にまとめる。					○	○	○	○			
1	2章 古代までの日本	国家が形成されていった過程を東アジアの動きと関連づけて理解させる。国家のしくみが整えられ天皇・貴族の政治を展開した古代までの日本の流れを大きくとらえる。	17	関	世界の古代文明や宗教のおこり、古代までの日本の流れについて意欲的に追究している。	○	○	○	○	○	○	
				思	古代までの日本の大きな流れについて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。	○	○	○	○	○		
				技	古代までの日本について、様々な資料を収集し、有用な情報を選択して、図表などにまとめている。	○	○	○	○	○		
				知	古代国家の形成について、世界の歴史を背景に理解し、その知識を身につけている。	○	○	○	○	○		
☆ 言語活動	史料・年表・地図などから人類の出現から古墳時代までの歴史の流れと各時代の特色について考察し、文章にまとめる。					○	○	○	○			
3	3章 中世の日本	武家政権が誕生して、武士の支配がしだいに全国に広まり武家社会が発展していったという大きな時代の流れを理解させる。	16	関	武家政権の成立と武家社会の発展、諸産業の発達と民衆の成長、東アジア世界とのかかわりに対する関心を高め、意欲的に学習している。	○	○	○	○	○	○	
				思	武家政権の成立と武家社会の発展、諸産業の発達と民衆の成長、東アジア世界とのかかわりから課題を見だし、歴史の流れと時代の特色を多面的・多角的に考察している。	○	○	○	○	○		
				技	中世の政治の展開、経済の発達と社会の変化、文化の広がりに関する図表、史料、年表、歴史地図などのさまざまな資料を活用するとともに、追究した結果をまとめたり、説明したりしている。	○	○	○	○	○		
				知	武家政権の成立と武家社会の発展、諸産業の発達と民衆の成長を、東アジア世界とのかかわりを背景に理解し、その知識を身につけている。	○	○	○	○	○		
☆ 言語活動	武士の起りから鎌倉幕府滅亡までの政治・経済の発展の様子と時代の特色について、資料を活用して文章にまとめ説明する。					○	○	○	○			
3	身近な地域の歴史	身近な地域の歴史に関心を持ち、文献や聞き取り調査の結果をまとめる技能を身につける。★単元開発	6	関	身近な地域の変化に関心を持ち、意欲的に学習に取り組んでいる。	○	○	○	○	○	○	
				思	身近な地域の歴史について様々な資料を収集し、テーマに関する情報を適切に読み取っている。	○	○	○	○	○		
				技	身近な地域の歴史について様々な資料から読み取り、調査した結果を年表やレポートに的確にまとめる。	○	○	○	○	○		
				知	身近な地域の歩みを具体的に理解する。	○	○	○	○	○		
☆ 言語活動	尾道や因島の歴史や受け継がれてきた伝統や文化に関して報告書にまとめる。					○	○	○	○			
総時数				105								